



関数を使って 合計を求めよう

→ 合計を計算するときは、**SUM (サム)** 関数を使います。
ここでは、「第1四半期」の**契約者数の合計**を計算します。

操作

移動 ▶ P.012 左クリック ▶ P.013

1 計算結果を表示するセルを選択します

	A	B	C	D	E
1	支店別契約者数				支店数
2					
3		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
4	東京本店	1,013	1,018	1,022	1,022
5	駅前支店	978	981	980	980
6	空港支店	969	976	982	982
7	港支店	991	987	998	998
8	計算結果				
9					

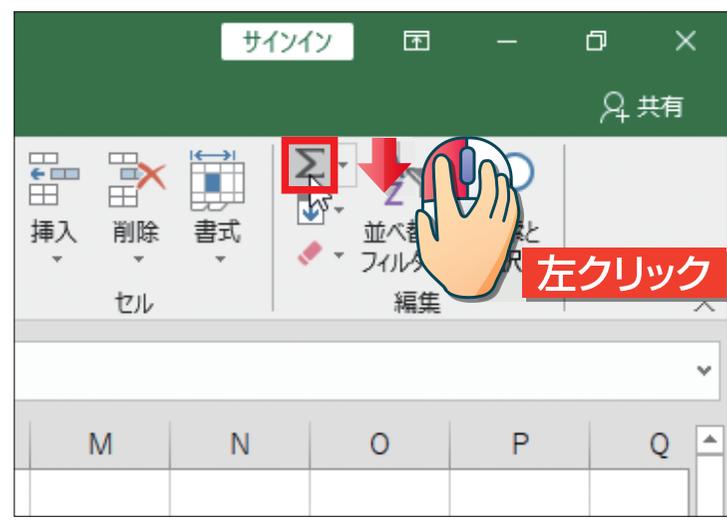
B8セルを
左クリックします。

ポイント!
ここでは、B列の「第1四半期」の契約者数の合計をB8セルに表示します。



ホーム を
左クリックします。

2 SUM関数を入力します



合計 Σ を
左クリックします。

Σ の右側の □ を左クリックしないように注意しよう!



3 SUM関数が入力できました

	A	B	C	D	E
1	支店別契約者数				支店数
2					
3		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
4	東京本店	1,013	1,018	1,022	1,022
5	駅前支店	978	981	980	980
6	空港支店	969	976	982	982
7	港支店	991	987	998	998
8	計算結果	=SUM(B4:B7)			
9		SUM(数値1, [数値2], ...)			
10					

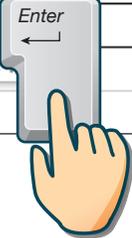
SUM (サム) 関数が自動で入力されました。

ポイント!
左の画面では、B4セルからB7セルが点滅する罫線で囲まれています。これは、B4セルからB7セルが合計される範囲であることを意味しています。

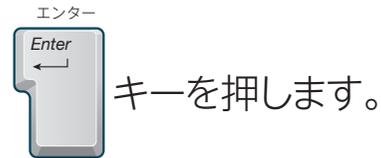
次へ

4 Enter キーを押します

	A	B	C	D	
1	支店別契約者数				支
2					
3		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4
4	東京本店	1,013	1,018	1,022	
5	駅前支店	978	981	980	
6	空港支店	969	976	982	
7	港支店	991	987	998	
8	計算結果	=SUM(B4:B7)			
9		SUM(数値1, [数値2])			
10					



B8セルに「=SUM(B4:B7)」と表示されていることを確認し、



5 「第1四半期」の合計が計算できました

	A	B	C	D	
1	支店別契約者数				支
2					
3		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4
4	東京本店	1,013	1,018	1,022	
5	駅前支店	978	981	980	
6	空港支店	969	976	982	
7	港支店	991	987	998	
8	計算結果	3,951			
9					
10					



B8セルに、B4セルからB7セルまでの合計「3,951」が表示されました。

B8セルにカーソルを移動して、左クリックします。

6 数式バーに数式が表示されます

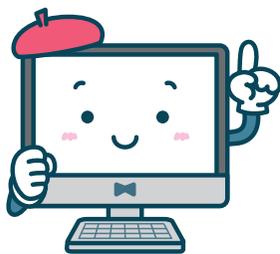
	A	B	C	D	
1	支店別契約者数				支
2					
3		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4
4	東京本店	1,013	1,018	1,022	
5	駅前支店	978	981	980	
6	空港支店	969	976	982	
7	港支店	991	987	998	
8	計算結果	3,951			
9					
10					

数式バーにSUM関数の数式が表示されます。

コラム SUM関数とは

SUM関数は、**セル範囲の合計**を求める関数です。
 ()の中に、合計する範囲を指定します。
 ここでは、「B4セルからB7セルまでの合計を求めなさい」という意味です。





この章でやること 関数のコピー

→ すべてのセルに関数を1つずつ入力するのは大変です。
この章では、**関数をコピー**して再利用する方法を学習しましょう。

関数をコピーすると何が便利?

セルに入力した関数は、自由に**コピー**できます。
関数をコピーすると、関数を手入力する**手間が省けて便利**です。

ここに入力した関数を…

	A	B	C	D
1	会員登録者数			
2	地区	上期	下期	合計
3	北海道	1,351	1,253	2,604
4	東北	1,251	1,385	
5	大阪	1,052	1,452	
6	広島	1,352	1,684	
7	沖縄	950	1,240	
8	合計	5,956		
9				
10				

北海道以外の合計を求めたい

	A	B	C	D
1	会員登録者数			
2	地区	上期	下期	合計
3	北海道	1,351	1,253	2,604
4	東北	1,251	1,385	2,636
5	大阪	1,052	1,452	2,504
6	広島	1,352	1,684	3,036
7	沖縄	950	1,240	2,190
8	合計	5,956		
9				
10				

コピーして合計を求めた

関数をコピーするには?

関数をコピーするには、
「ホーム」タブの「**コピー**」ボタンを使う方法と、
マウスで■(フィルハンドル)を**ドラッグ**する方法があります。

● 「コピー」ボタンを使う方法

コピー元のセルを選択して  を  **左クリック**します。
コピー先のセルを選択して  を  **左クリック**します。

● マウスで■(フィルハンドル)をドラッグする方法

	A	B	C	D	E
1	会員登録者数				
2	地区	上期	下期	合計	
3	北海道	1,351	1,253	2,604	
4	東北	1,251	1,385		
5	大阪	1,052	1,452		
6	広島	1,352	1,684		
7	沖縄	950	1,240		
8	合計	5,956			
9					

関数を入力したセルの右下に■が表示される

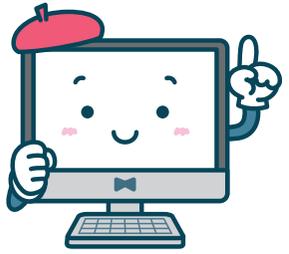
関数を入力したセルの右下に表示される■(フィルハンドル)に
カーソル  を**移動**します。

	A	B	C	D	E
1	会員登録者数				
2	地区	上期	下期	合計	
3	北海道	1,351	1,253	2,604	
4	東北	1,251	1,385		
5	大阪	1,052	1,452		
6	広島	1,352	1,684		
7	沖縄	950	1,240		
8	合計	5,956			
9					

■をドラッグする

ドラッグ

カーソルの形状が  に変わったら、
■(フィルハンドル)を  **ドラッグ**します。



関数を隣のセルにコピーしよう

➔ 「コピー」ボタンと「貼り付け」ボタンを使って、数式をコピーします。
「上期」の合計のセルに入力したSUM関数を「下期」のセルにコピーします。

操作



移動

▶P.012



左クリック

▶P.013

1 計算結果を表示するセルを選択します

	A	B	C	D	E	F
1	会員登録者数					
2	地区	上期	下期	合計		
3	北海道	1,351	1,253			
4	東北	1,251	1,385			
5	大阪	1,052	1,452			
6	広島	1,352	1,684			
7	沖縄	950	1,240			
8	合計					
9						

B8セルを

↓ 左クリックします。

ポイント!

ここでは、B列の「上期」の合計をB8セルに表示します。

ホーム を

↓ 左クリックします。



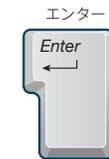
2 SUM関数を入力します



↓ 左クリックします。

	A	B	C	D	E
1	会員登録者数				
2	地区	上期	下期	合計	
3	北海道	1,351	1,253		
4	東北	1,251	1,385		
5	大阪	1,052	1,452		
6	広島	1,352	1,684		
7	沖縄	950	1,240		
8	合計	=SUM(B3:B7)			
9					
10					

B8セルに「=SUM(B3:B7)」と表示されていることを確認し、



キーを押します。

	A	B	C	D	E
1	会員登録者数				
2	地区	上期	下期	合計	
3	北海道	1,351	1,253		
4	東北	1,251	1,385		
5	大阪	1,052	1,452		
6	広島	1,352	1,684		
7	沖縄	950	1,240		
8	合計	5,956			
9					
10					

B8セルに、B3セルからB7セルまでの合計が表示されました。

次へ

3 コピー元のセルを選択します

	A	B	C	D	E
1	会員登録者数				
2	地区	上期	下期	合計	
3	北海道	1,351	1,253		
4	東北	1,251	1,385		
5	大阪	1,052	1,452		
6	広島	1,352	1,684		
7	沖縄	950	1,240		
8	合計	5,956			
9					
10					

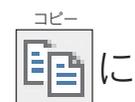
B8セルを

↓  **左クリック**します。

B8セルに入力されたSUM関数をC8セルにコピーするよ!



4 数式をコピーします



カーソル  を移動して、

↓  **左クリック**します。



5 数式をコピーできました

	A	B	C	D	E
1	会員登録者数				
2	地区	上期	下期	合計	
3	北海道	1,351	1,253		
4	東北	1,251	1,385		
5	大阪	1,052	1,452		
6	広島	1,352	1,684		
7	沖縄	950	1,240		
8	合計	5,956			
9					
10					

コピー元のB8セルが点滅します。

コピー先のC8セルを
↓  **左クリック**します。



貼り付け  を

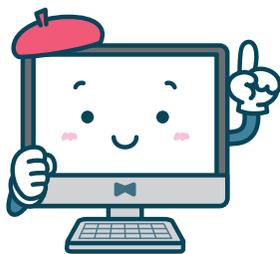
↓  **左クリック**します。



	A	B	C	D	E
1	会員登録者数				
2	地区	上期	下期	合計	
3	北海道	1,351	1,253		
4	東北	1,251	1,385		
5	大阪	1,052	1,452		
6	広島	1,352	1,684		
7	沖縄	950	1,240		
8	合計	5,956	7,014		
9					
10					

B8セルのSUM関数をC8セルにコピーできました。

C8セルに、C3セルからC7セルまでの合計「7,014」が表示されます。



相対参照とは

→ 前節では、関数をコピーすることによって、行番号が自動的にずれました。このように**計算に使うセルがずれることを相対参照**と呼びます。

関数をコピーすると…

D3セルに入力した数式を**縦方向にコピー**すると、それぞれの行の計算式は以下のような内容になります。最初にD3セルに入力した数式「**B3 : C3**」がD4セルでは「**B4 : C4**」に修正されています。

	A	B	C	D
1	会員登録者数			コピーした元の数式
2	地区	上期	下期	合計
3	北海道	1,351	1,253	2,604 = SUM (B3 : C3)
4	東北	1,251	1,385	2,636 = SUM (B4 : C4)
5	大阪	1,052	1,452	2,504 = SUM (B5 : C5)
6	広島	1,352	1,684	3,036 = SUM (B6 : C6)
7	沖縄	950	1,240	2,190 = SUM (B7 : C7)
8	合計	5,956	7,014	12,970 = SUM (B8 : C8)
9				コピー先の数式

相対参照って何？

関数をコピーすると、計算に使うセルの内容が**1つずつずれてコピーされる**ため、自動で計算できるのです。

このように、コピー先のセルに合わせて、自動的に数式の見出し行番号や列番号が変化することを**相対参照**と呼びます。

● 行が1つずつずれてコピーされた（縦方向へのコピー）

	A	B	C
1	A1	B1	=A1+B1
2	A2	B2	=A2+B2
3	A3	B3	=A3+B3

コピー

● 列が1つずつずれてコピーされた（横方向へのコピー）

	A	B	C
1	A1	B1	C1
2	A2	B2	C2
3	=A1+A2	=B1+B2	=C1+C2

コピー

縦方向には1→2→3、横方向にはA→B→Cと1つずつずれてコピーされます！





絶対参照とは

➔ 数式に使うセルの位置を固定することを**絶対参照**と呼びます。
ここでは、絶対参照の仕組みを学びましょう。

相対参照で数式をコピーすると…

130ページの操作で、E4セルの数式を縦方向にコピーすると、割引率の入ったE1セルが**1行分ずつ下にずれてコピー**されます。そのため、割引額を正しく計算できません。

B	C	D	E
		割引率	10%
価格	数量	金額	割引額
1,200	10	12,000	1,200
1,000	8	8,000	0
130	15	1,950	#VALUE!
150	3	450	540,000
350	6	2,100	0

ここ (E1セル) がずれないようにしたい

数式
 = D4 * E1
 = D5 * E2
 = D6 * E3
 = D7 * E4
 = D8 * E5

割引率がずれてしまった

絶対参照で数式をコピーすると…

134ページの操作で、割引率のE1セルを**絶対参照に変更**してから数式をコピーすると、下のような内容になります。

数式をコピーしても、絶対参照のセルは変化しません。そのため、常に**E1セル**を使って掛け算が行えます。

このように、コピー先のセルに関係なく、セルの位置を固定することを**絶対参照**と呼びます。

B	C	D	E
		割引率	10%
価格	数量	金額	割引額
1,200	10	12,000	1,200
1,000	8	8,000	800
130	15	1,950	195
150	3	450	45
350	6	2,100	210

ここ (E1セル) がずれないようにしたい

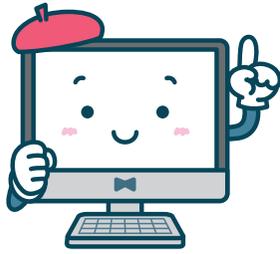
数式
 =D4*\$E\$1
 =D5*\$E\$1
 =D6*\$E\$1
 =D7*\$E\$1
 =D8*\$E\$1

E1に\$記号をつけて\$E\$1とすると絶対参照を指定したことになります!



相対参照なので1つずつずれている

絶対参照なので割引率がずれなかった



小数点以下を 四捨五入しよう

➔ 数字を四捨五入したいときは、**ROUND (ラウンド) 関数**を使います。
「点数」の小数点第1位を四捨五入します。

操作



左クリック

▶P.013



入力

▶P.016

1 計算結果を表示するセルを選択します

	A	B	C	D	E
1	成績表			集計日	2021/3/14
2					
3	氏名	ふりがな	点数	四捨五入	順位
4	三宅	ケユウスケ	161.5	+	
5	大庭光恵		174.2		
6	佐藤悟志		146.8		
7	林由紀子		188.3		
8	木下一郎		137.6		
9					

D4セルを

左クリックします。

ポイント!

ここでは、C4セルの「点数」を小数点以下で四捨五入して、D4セルに表示します。

「=」を

入力します。

ポイント!

入力モードアイコンが[A]になっていることを確認します。

	B	C	D	E
			集計日	2021/3/14
	がな	点数	四捨五入	順位
	ケユウスケ	161.5	=	
		174.2		

2 ROUND関数を入力します

B	C	D	E
		集計日	2021/3/14
がな	点数	四捨五入	順位
ケユウスケ	161.5	=round(
	174.2	ROUND(数値,桁数)	
	146.8		
	188.3		
	137.6		

続けて、「round(」を

入力します。

ポイント!

入力する英字は、大文字でも小文字でもかまいません。

3 1つ目の引数を指定します

B	C	D	E
		集計日	2021/3/14
がな	点数	四捨五入	順位
ケユウスケ	161.5	=round(
	174.2	ROUND(数値,桁数)	
	146.8		
	188.3		
	137.6		

C4セルを

左クリックします。

ポイント!

1つ目の引数には、四捨五入したい数値(ここでは「点数」)が入力されているセルを指定します。

次へ

4 2つ目の引数を指定します

B	C	D	E
		集計日	2021/3/14
がな	点数	四捨五入	順位
ケユウスケ	161.5	=round(C4,	
	74.2	ROUND(数値, 桁数)	

入力

「=round (C4)」と表示されます。

「,」(カンマ)を
 入力します。

B	C	D	E
		集計日	2021/3/14
がな	点数	四捨五入	順位
ケユウスケ	161.5	=round(C4,0	
	174.2	ROUND(数値, 桁数)	
	14		
	18		
	137.6		

入力

「0」を
 入力します。

ポイント!

2つ目の引数には、四捨五入したい桁の位置を指定します。「0」を指定すると、小数点以下第1位が四捨五入されます。

B	C	D	E
		集計日	2021/3/14
がな	点数	四捨五入	順位
ケユウスケ	161.5	=round(C4,0)	
	74.2		

入力

「=round (C4,0)」と表示されます。

「)」を
 入力します。

5 ROUND関数が入力できました

B	C	D	E
		集計日	2021/3/14
がな	点数	四捨五入	順位
ケユウスケ	161.5	=round(C4,0)	
	174.2		

Enter

「=round (C4,0)」と表示されたら、

 キーを押します。

B	C	D	E
		集計日	2021/3/14
がな	点数	四捨五入	順位
ケユウスケ	161.5	162	
	174.2		

D4セルに、「点数」が整数で表示されます。

コラム ROUND関数とは

ROUND (ラウンド) 関数は、引数で指定した数値を指定した桁の位置で**四捨五入**する関数です。括弧の中に2つの引数を指定します。引数の間を半角の「,」(カンマ)で区切ります。

= round (C4 , 0)

イコール

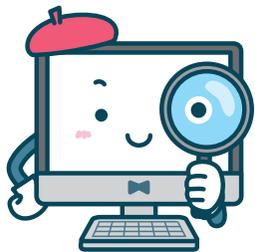
関数名

1つ目の引数

2つ目の引数

もとの数値が入力されているセル

四捨五入したい桁の位置



条件に合ったデータの合計を求めよう

➔ 条件に合った合計を計算するときは、**SUMIF (サムイフ)** 関数を使います。「会員」だけの購入金額の合計を表示します。

操作



左クリック

▶P.013



ドラッグ

▶P.014



入力

▶P.016

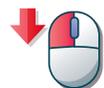
1 計算結果を表示するセルを選択します

	A	B	C	D	E	F
1	ネットショップ注文一覧					
2	名前	種別	金額		会員合計	
3	山野雄太	会員	5,500		会員平均	
4	篠原大樹	ゲスト	10,600		会員人数	
5	塚田菜緒	会員	5,200			
6	大島雄太郎	会員	15,800			
7	渡辺新	会員	5,300			
8	笹野優佳	ゲスト	10,200			
9	野村亜理紗	ゲスト	5,500			



左クリック

F2セルを



左クリックします。

ポイント!

ここでは、「会員」だけの金額の合計をF2セルに表示します。

	D	E	F	G	H
	会員合計	=			
	会員平均				
	会員人数				



入力

「=」を



入力します。

ポイント!

入力モードアイコンが[A]になっていることを確認します。

2 SUMIF関数を入力します

	D	E	F	G	H
	会員合計		=sumif(
	会員平均		SUMIF(範囲, 検索条件, [合計範囲])		
	会員人数				



入力

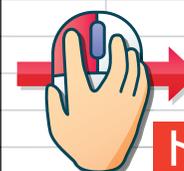
続けて、「sumif(」を
 入力します。

ポイント!

「(」は [Shift] キーを押しながら [ゆ] (ゆ) キーを押して、入力します。

3 1つ目の引数を指定します

	A	B	C	D	E	F
1	ネットショップ注文一覧					
2	名前	種別	金額		会員合計	=sumif(B3:
3	山野雄太	会員	5,500		会員平均	SUMIF(範囲,
4	篠原大樹	ゲスト	10,600		会員人数	
5	塚田菜緒	会員	5,200			
6	大島雄太郎	会員	15,800			
7	渡辺新	会員	5,300			
8	笹野優佳	ゲスト	10,200			
9	野村亜理紗	ゲスト	5,500			
10	飯田健	会員	3,800			
11	中野吾郎	会員	12,400			
12	斎藤沙希	会員	10,900			
13	山本亮	ゲスト	19,500			
14						
15						



ドラッグ

B3セルからB13セルを
 ドラッグします。

ポイント!

1つ目の引数には、条件(ここでは「種別」)が入力されているセル範囲を指定します。

次へ

4 「,」を入力します

D	E	F	G	H
	会員合計	=sumif(B3:B13,		
	会員平均	SUMIF(範囲, 検索条件, [合計範囲])		
	会員人数			



「=sumif (B3 : B13)」
と表示されます。

「,」(カンマ)を
 入力します。

6 「,」を入力します

D	E	F	G	H
	会員合計	=sumif(B3:B13,B3,		
	会員平均	SUMIF(範囲, 検索条件, [合計範囲])		
	会員人数			



「=sumif (B3 : B13,B3)」
と表示されます。

「,」(カンマ)を
 入力します。

5 2つ目の引数を指定します

	A	B	C	D	E	F
1	ネットショップ注文一覧					
2	名前	種別	金額		会員合計	=sumif(B3:
3	山野雄太	会員	5,500		会員平均	SUMIF(範囲
4	篠原大樹	ゲスト	10,600		会員人数	
5	塚田菜緒	会員	5,200			
6	大島雄太郎	会員	15,800			
7	渡辺新	会員	5,300			
8	笹野優佳	ゲスト	10,200			
9	野村亜理紗	ゲスト	5,500			
10	飯田健	会員	3,800			
11	中野吾郎	会員	12,400			
12	斎藤沙希	会員	10,900			
13	山本亮	ゲスト	19,500			
14						
15						



B3セルを
 左クリックします。

ポイント!

次の引数には、条件となる「会員」と入力されているセルを指定します。「会員」と入力されているセルであれば、他のセルでもかまいません。

7 3つ目の引数を指定します

	A	B	C	D	E	F
1	ネットショップ注文一覧					
2	名前	種別	金額		会員合計	=sumif(B3:
3	山野雄太	会員	5,500		会員平均	SUMIF(範囲
4	篠原大樹	ゲスト	10,600		会員人数	
5	塚田菜緒	会員	5,200			
6	大島雄太郎	会員	15,800			
7	渡辺新	会員	5,300			
8	笹野優佳	ゲスト	10,200			
9	野村亜理紗	ゲスト	5,500			
10	飯田健	会員	3,800			
11	中野吾郎	会員	12,400			
12	斎藤沙希	会員	10,900			
13	山本亮	ゲスト	19,500			
14						
15						



C3セルからC13セルを
 ドラッグします。

ポイント!

3つ目の引数には、合計したい数値が入力されているセル範囲を指定します。

次へ



この章でやること 数式のエラー



エクセルで数式を入力すると、**エラーが表示**される場合があります。この章では、代表的なエラーの**意味と対応方法**を覚えましょう。



どうしてエラーが表示されるの？

四則演算や関数は、エクセルで決められたルール通りに入力します。ルールを守らないと、**エラーが表示**されます。

	A	B
1	10	
2	5	
3	30	
4	25	
5	=SAM(A1:A4)	
6		

関数の名前を間違えると…

	A	B
1	10	
2	5	
3	30	
4	25	
5	#NAME?	!
6		

エラーが表示される



代表的なエラーの種類

エクセルで表示されるエラーには、たくさんの種類があります。ここでは、よく見かけるエラーと、その意味を解説します。

セルに表示されるエラー	エラーの意味	ページ数
####	セルの列幅 が不足している	188 ページ
#NAME?	関数の名前 が間違っている	190 ページ
#DIV/0!	「0」 で割り算をしている	192 ページ
#REF!	数式で参照しているセルが 存在しない	194 ページ
#VALUE!	数式で参照するセルが 間違っている	198 ページ
循環参照	数式内に 自身のセル が指定されている	204 ページ
緑の三角記号	エラーの可能性 があるセルの左上に表示される	210 ページ



ここからは、表を作成するのではなく、エラーが表示されたときに、該当する解説を読んで対応してください！



「####」が表示された

セルに「####」が表示される場合は、**列幅が不足**しています。
列幅を広げると、計算結果が表示されます。

操作



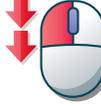
移動

▶ P.012



左クリック

▶ P.013



ダブルクリック

▶ P.014

1 エラーを確認します

D5	=B5*C5				
	A	B	C	D	E
1	売上一覧表				
2					
3	商品名	価格	数量	金額	
4	鯖缶詰詰め合わせ	6,500	15	97,500	
5	海鮮缶詰詰め合わせ	8,800	13	####	
6	海藻ふりかけセット	3,800	17	64,600	
7	海藻スープセット	2,900	8	23,200	
8	合計		53	####	
9					
10					



左クリック

「####」が表示されている
D5セルを

↓
左クリックします。

数式バーには、
「=B5 * C5」と表示されます。

2 列幅を広げてエラーを消します

	A	B	C	D	E
1	売上一覧表				
2					
3	商品名	価格	数量	金額	
4	鯖缶詰詰め合わせ	6,500	15	97,500	
5	海鮮缶詰詰め合わせ	8,800	13	####	
6	海藻ふりかけセット	3,800	17	64,600	
7	海藻スープセット	2,900	8	23,200	
8	合計		53	####	
9					

D の
右側の縦線に
カーソル
+ を移動します。

	A	B	C	D	E
1	売上一覧表				
2					
3	商品名	価格	数量	金額	
4	鯖缶詰詰め合わせ	6,500	15	97,500	
5	海鮮缶詰詰め合わせ	8,800	13	####	
6	海藻ふりかけセット	3,800	17	64,600	
7	海藻スープセット	2,900	8	23,200	
8	合計		53	####	
9					

カーソル
+ が + になったら、
ダブルクリック
します。

	A	B	C	D	E
1	売上一覧表				
2					
3	商品名	価格	数量	金額	
4	鯖缶詰詰め合わせ	6,500	15	97,500	
5	海鮮缶詰詰め合わせ	8,800	13	114,400	
6	海藻ふりかけセット	3,800	17	64,600	
7	海藻スープセット	2,900	8	23,200	
8	合計		53	299,700	
9					

D列の列幅が自動的に
広がりました。

その結果、
D5セルの「####」が
消えて、数字が正しく
表示されました。



「#NAME?」が表示された

➔ 数式を入力したセルに「#NAME?」が表示される場合は、**関数の名前**が間違っています。

操作



左クリック

▶P.013



入力

▶P.016

1 エラーを確認します

	A	B	C	D
1	売上一覧表			
2				
3	商品名	価格	数量	金額
4	鯖缶詰詰め合わせ	6,500	15	97,500
5	海鮮缶詰詰め合わせ	8,800	13	114,400
6	海藻ふりかけセット	3,800	17	64,600
7	海藻スープセット	2,900	8	23,200
8	合計			#NAME?
9				
10				



左クリック

「#NAME?」が表示されているC8セルを

➔ 左クリックします。

ポイント!

関数の名前が間違っているので、SAMをSUMに修正します。なお、関数は小文字でも大文字でも正しく計算できます。

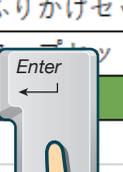
2 関数名を修正してエラーを消します

	A	B	C	D	E
1	売上一覧表				
2					



左クリック

	A	B	C	D	E
1	売上一覧表				
2					
3	商品名	価格	数量	金額	
4	鯖缶詰詰め合わせ	6,500			
5	海鮮缶詰詰め合わせ	8,800			
6	海藻ふりかけセット	3,800			
7	海藻スープセット	2,900			
8					



入力

数式バーの「A」の右側を

➔ 左クリックします。

バックスペース

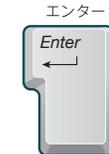


キーを1回押して、「A」を削除します。

「U」を



入力します。



キーを押します。

	A	B	C	D	E
1	売上一覧表				
2					
3	商品名	価格	数量	金額	
4	鯖缶詰詰め合わせ	6,500	15	97,500	
5	海鮮缶詰詰め合わせ	8,800	13	114,400	
6	海藻ふりかけセット	3,800	17	64,600	
7	海藻スープセット	2,900	8	23,200	
8	合計			53	
9					

関数名を修正できたので、C8セルに正しい計算結果が表示されました。